



OKAZAKI  
RENAISSANCE



郷土食の  
八丁味噌  
造りにみる  
歴史的な  
風情を磨く



岡崎市歴史まちづくり  
シンポジウム

無料 (事前申込み必要)

令和元年 11月17日(日)

岡崎市図書館交流プラザ・りぶらホール

13:30～16:15 (13:00開場)

主催：岡崎市 (都市整備部まちづくりデザイン課)



# 岡崎市歴史まちづくりシンポジウム

郷土食の  
八丁味噌  
造りにみる  
歴史的な  
風情を磨く

八丁味噌は、旧東海道を挟んで立地する2つの老舗が、300年以上続く伝統製法を守り継ぎ、天然醸造の長期熟成により製造している豆味噌で、岡崎人にとって日々の生活に浸透している、かけがえのない味。

この郷土食の八丁味噌造りが醸し出す歴史的な風情や情緒、たたずまいが、現代の人々の暮らしやコミュニティの形成、愛情と誇りの醸成にどのようにつながっているのか、そして、これらの歴史文化資産をどうやって持続的に継承し、地域活性化や観光振興につなげていくのかについて考えます。

## プログラム

開幕	13:30	内田市長あいさつ
第1部	13:35	基調講演① 「産業観光の未来」 講師：須田 寛
第2部	14:20	基調講演② 「食文化を活かした公民連携による地域活性化」 講師：吉田 修
休憩	15:05	(10分間)
第3部	15:15	パネルディスカッション 「郷土食の八丁味噌造りの歴史文化資産を活かしたまちづくりの新たな展開」 コーディネーター：瀬口 哲夫 パネリスト：須田 寛・吉田 修 早川久右衛門 (合資会社八丁味噌代表社員) 浅井信太郎 (株式会社まるや八丁味噌代表取締役)
閉幕	16:15	

## 講師紹介

### 須田 寛 すだ ひろし

全国産業観光推進協議会会長  
東海旅客鉄道株式会社相談役  
日本商工会議所観光専門委員会学識委員

#### 【略歴】

1931年京都府生まれ。1954年、京都大学法学部卒業後日本国有鉄道（国鉄）に入社。1987年、JR東海の初代代表取締役社長就任。1995年、JR東海代表取締役社長を退任し、同社代表取締役会長に就任。2004年、JR東海代表取締役会長を退任し、同社相談役に就任。



### 吉田 修 よしだ おさむ

愛知産業大学経営学部教授  
教養教育センター長

#### 【略歴】

岐阜県関市出身。平成元年から愛知県岡崎市に在住。京都大学文学部卒業、京都大学大学院博士課程哲学専攻単位取得満期退学、修士（文学）。愛知産業大学短期大学助教授を経て、愛知産業大学教授。愛知産業大学では通信教育部長、地域共同教育研究センター長、学長室長を経て、現在教養教育センター長。



### 瀬口 哲夫 せぐち てつお

岡崎市歴史まちづくり協議会会長  
岡崎城跡整備委員会委員長  
岡崎市景観審議会会長  
名古屋市立大学名誉教授



## お問合せ先

岡崎市都市整備部まちづくりデザイン課

〒444-8601 岡崎市十王町二丁目9番地

TEL:0564-23-6522 FAX:0564-23-7967 E-mail:machizukuri@city.okazaki.lg.jp

申込み方法・申込み先（受付：10月15日(火)～） **先着250人**

参加をご希望の方は、以下の参加申込書の内容を**ファクシミリ・Eメール**のいずれかの方法で下記の申込み先までお送りください。

※あいち電子申請・届出システムからも申込み可

株式会社ツツイエンターテイメント  
(歴史まちづくりシンポジウム開催支援業務委託業者)

〒444-0044 愛知県岡崎市康生通南3丁目2番地

TEL:0564-26-2210

**ファクシミリ 0564-21-8202 Eメール info@221ent.com**

**電子申請**

【個人情報取扱】 ご記入いただいた情報は、本事業以外の目的では使用いたしません。

## 会場案内



〈駐車場〉

約450台（30分につき100円、施設利用者は2時間まで無料）

## 岡崎市歴史まちづくりシンポジウム【参加申込書】

	郵便番号 / 住所	氏名（ふりがな）	性別	年齢	電話番号
1					
2					
3					